

『社会学研究』第63号(1996年5月7日刊)

小特集「自然・人間関係の理論的把握」

- ・「自然・人間関係のG・H・ミード的把握 重層する「パースペクティブ」としての世界と人間主体」(徳川直人)
- ・「人間的自然論の射程」(藤山嘉夫)
- ・「社会的なものと自然 マルクスにおける自然-人間関係把握にかんする一考察」(加藤眞義)

論説

- ・「初期パーソンズ理論における「行為システム」と「時間」概念の位置」(山田佳奈)
- ・「ダブル・コンティンジェンシーの論理」(小松丈晃)
- ・「環境問題の社会的ジレンマ ごみ減量問題を事例として」(中野康人・阿部晃士・村瀬洋一・海野道郎)